

# X-MON BOX IP アドレス設定方法

1、x-mon サーバにコンソールでログインし、root ユーザにスイッチします。

2、下記のコマンドでネットワーク設定ファイルを編集します。

- ・初期設定シートに記載の IP アドレスが「DHCP」のお客様

```
# vi /etc/sysconfig/network-scripts/ifcfg-enp4s0
```

初期の設定ファイルは以下のようになっています。

```
DEVICE="enp4s0"
BOOTPROTO="dhcp"
HOSTNAME="X-MON"
IPV6INIT="yes"
NM_CONTROLLED="yes"
ONBOOT="yes"
TYPE="Ethernet"
UUID="01d9d263-7f44-420c-9a18-bc0d0f9271c0"
```

- ・初期設定シートに IP アドレスが指定されているお客様

```
# vi /etc/sysconfig/network-scripts/ifcfg-enp4s0
```

黄色の箇所がお客様指定のものとなっております。

```
DEVICE="enp4s0"
BOOTPROTO="static"
IPADDR="192.168.100.243"
GATEWAY="192.168.100.254"
PREFIX=24
HOSTNAME="X-MON"
IPV6INIT="yes"
NM_CONTROLLED="yes"
ONBOOT="yes"
TYPE="Ethernet"
UUID="01d9d263-7f44-420c-9a18-bc0d0f9271c0"
```

各項目は以下を意味します。

DEVICE	デバイス名
BOOTPROTO	IP アドレス指定方法 DHCP で IP を割当てるときは <code>dhcp</code> と指定します。 固定で IP を割当てるときは <code>static</code> と指定します。
ONBOOT	起動時の自動起動の有無 ( <code>yes</code> でサーバ起動時にインタフェースも起動)

以下は IP アドレスが指定されているお客様のみ記載されている項目です。

IPADDR	IP アドレスを指定
PREFIX	プレフィックスを指定
GATEWAY	デフォルトゲートウェイアドレス

IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス(水色の箇所)を任意の値に変更します。

`static` の箇所が `dhcp` となっている場合は、`static` に書き換えてください。

例

```
DEVICE="enp4s0"
ONBOOT="yes"
BOOTPROTO="static"
IPADDR="192.168.100.240"
GATEWAY="192.168.100.254"
PREFIX=24
```

下記のコマンドで設定を反映させます。

```
# systemctl restart network
```

```
[root@X-MON ~]# systemctl restart network
[root@X-MON ~]#
```

エラー等何も表示されなければ、反映作業は完了です。

3、下記のコマンドを発行し、設定が正しく反映されていることを確認します。

```
#ip addr show enp4s0
```

```
[root@X-MON ~]# ip addr show enp4s0
2: enp4s0: <BROADCAST,MULTICAST,UP,LOWER_UP> mtu 1500 qdisc mq state UP qlen 1000
    link/ether d0:50:99:c1:ff:d1 brd ff:ff:ff:ff:ff:ff
    inet 192.168.135.16/24 brd 192.168.135.255 scope global dynamic enp4s0
        valid_lft 86304sec preferred_lft 86304sec
    inet6 fe80::d250:99ff:fe01:ffd1/64 scope link
        valid_lft forever preferred_lft forever
```

3 行目の `inet` の `○○○/○○` が、`IPADDR,PREFIX` で指定した値になっていることを確認します。

以上で、IP アドレスの設定は完了です。おつかれさまでした。

Web ブラウザで X-MON の管理画面を表示するには、<http://<設定した IP アドレス>/> を開きます。